ＣＯＩ　ワークショップ

再生可能エネルギー大量導入時の電力システムのイノベーション

再生可能エネルギーが大量導入した際には、電力系統の運用・制御について、これまでとは異なる技術や観点が必要である。また、電力市場が今後自由化し、小売の全面自由化、発送分離が行われることから、周波数制御などのアンシラリー・サービスについても注目が集まっており、これらの制度設計も重要である。さらにＩＣＴの進展により、Virtual Power Plant（以下ＶＰＰとする）を再生可能電源の変動吸収に利用することなども期待されている。

本ワークショップでは、自由化市場のもと、再生可能エネルギーが大量に導入した場合の電力系統運用について、特にインバランスの解消・調整，周波数制御，ＶＰＰの可能性と課題に焦点を当て、必要となる技術革新や制度設計の方向性について、実務者・研究者・政府関係者を招聘し、講演・議論を行い、最先端の知見を共有する。

■日時　2017年12月21日(木)　13:00 ～16:30

■会場　学士会館　202号室
■主催　共進化社会システム創成拠点東京大学サテライト
■共催　国立研究開発法人 科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター(JST/LCS)
■定員　100名
■参加費　無料

プログラム

13:00-13:05　開会挨拶
　石原　晋也　（九州大学共進化社会システム創成拠点(CESS)
　プロジェクトリーダー）

13:05-13:10　趣旨説明
　松橋 隆治（COI-S 研究リーダー/
　科学技術振興機構低炭素社会戦略センター(LCS)研究統括/
　東京大学工学系研究科教授）

13:10-13:50　春日ブルーエナジーの挑戦と課題
　原田達朗　（九州大学　炭素資源国際教育研究センター　教授）

13:50-14:30　みやまスマートエナジーの事業とその課題（仮）
　白岩　紀人　（みやまスマートエネルギー　執行役員　電力事業部事業部長）

休憩（14:30～14:45）

14:45-15:25　ＥＶを用いた協働・共有型モビリティシステムと周波数制御の連携可能性に関する実証実験
　有吉 亮(横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院　特任准教授)

15:25-16:05　再生可能エネルギー大量導入と電力システムに求められるイノベーション
　松橋隆治（東京大学工学系研究科　教授）

16:05-16:30　議論

16：30　閉会挨拶
　松橋隆治

<u>本ワークショップでいただいたご発言等の公開について</u>

本ワークショップは公開といたします。なお、プログラム、発表者については、後日ホームページで紹介予定です。ご発表資料について、発表者の承諾がいただけた場合のみ公開いたします。議事録については、発言者の皆さまに確認いただいき削除希望のご発言などをご指定いただいた後、発言者を削除した形で公開予定です。ご発言については、ご希望の場合削除することが可能ですので、是非活発なご議論をお願いしたいと希望しております。

<u>参加申し込み</u>

次の URL あるいは QR コードより「ＣＯＩワークショップ申し込みフォーム」にご入力ください。

http://enesys.t.u-tokyo.ac.jp/ws/index.html

問い合わせ先：COI ワークショップ事務局　　info@enesys.t.u-tokyo.ac.jp

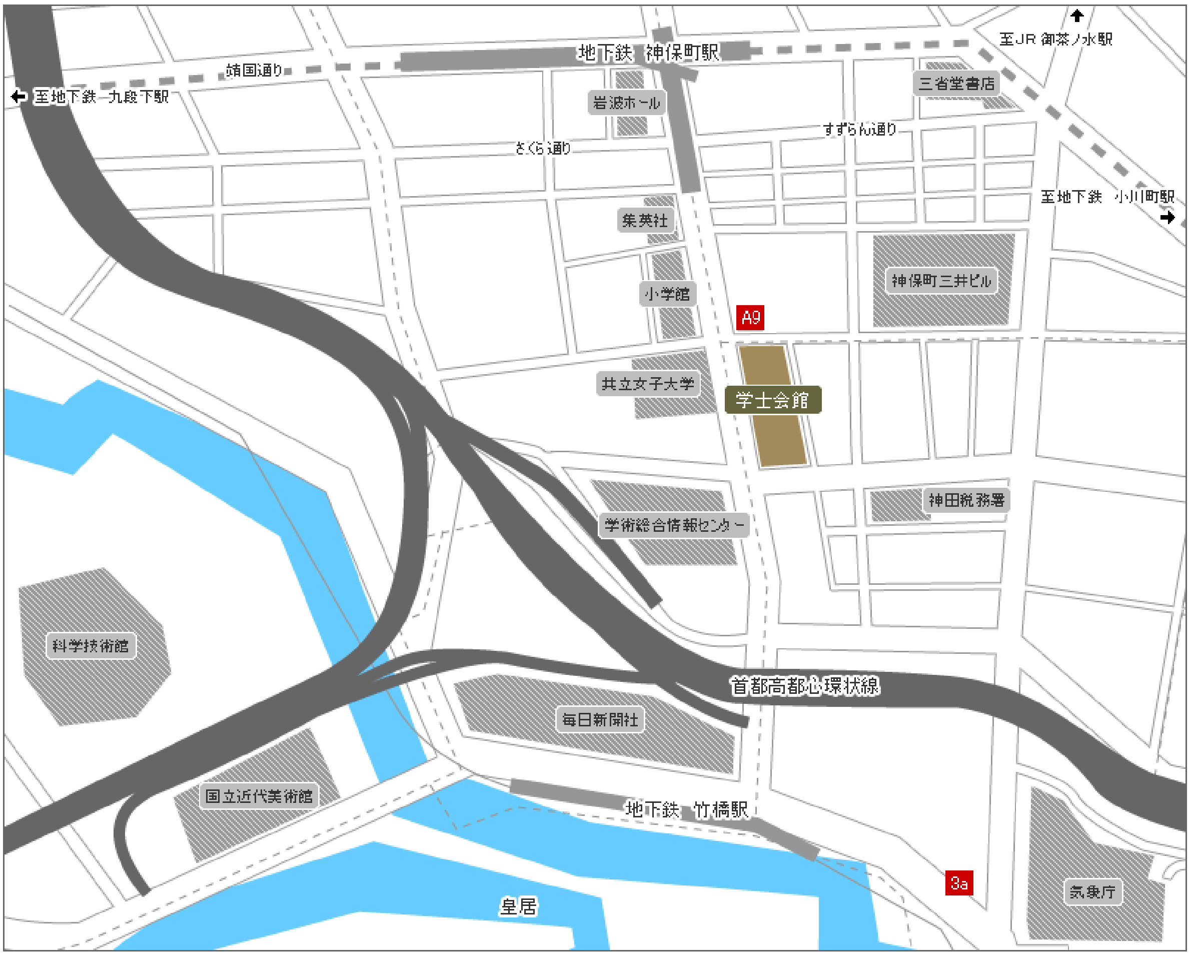
受付締切：2017 年 12 月 15 日（金）17：00

※ご記入いただいた個人情報は、本ワークショップの開催の目的の範囲で利用させていただきます。

１．ご氏名（必須）　２．ふりがな（必須）　３．ご所属（必須）　４．役職（任意）

５．E-mail（必須）　６．電話番号（任意）　７．ご興味のある内容や参加のきっかけなど（任意）

＜学士会館アクセス＞

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線　「神保町」駅下車 A9 出口から徒歩 1 分

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28　TEL.03-3292-5936 （代表）